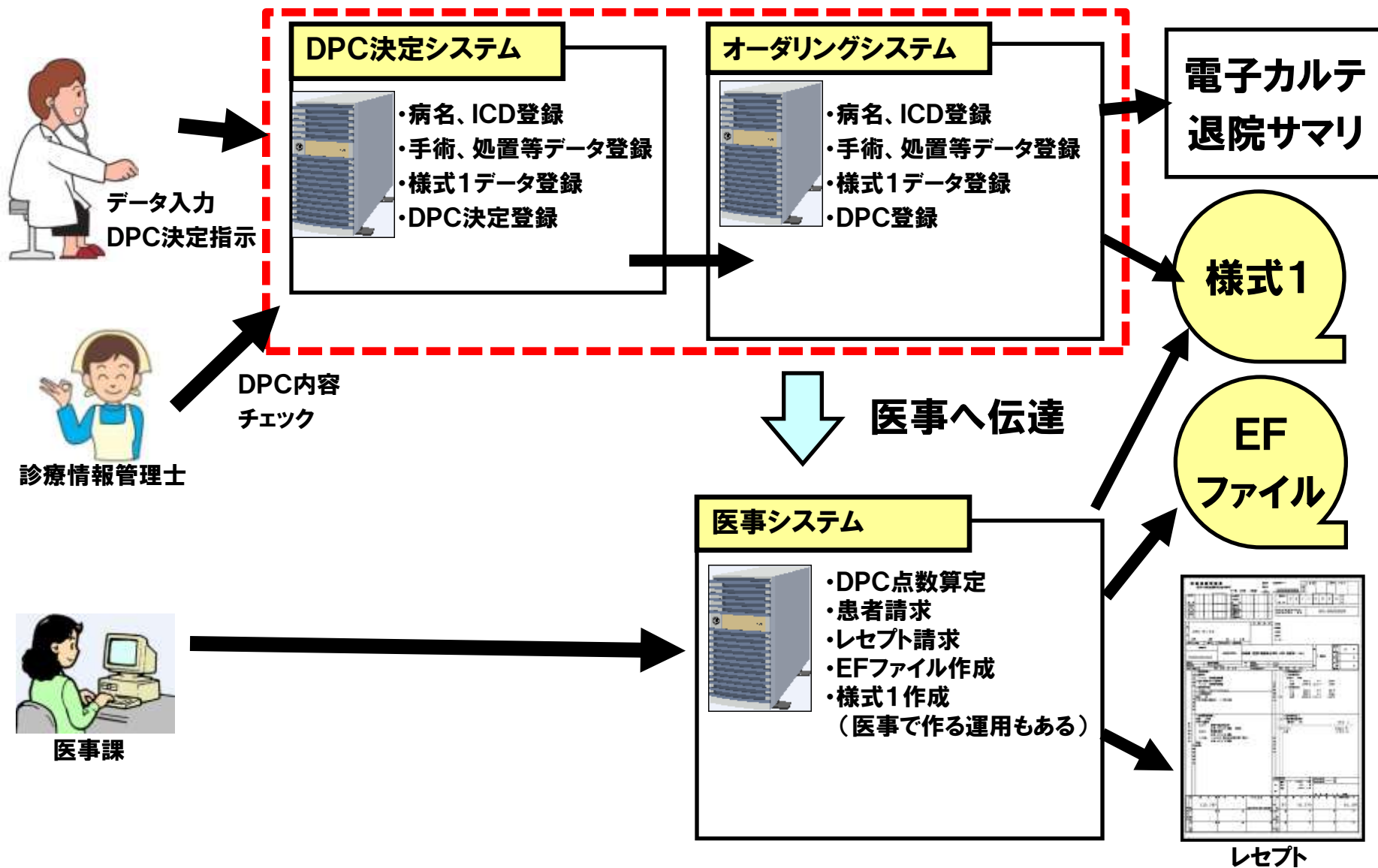
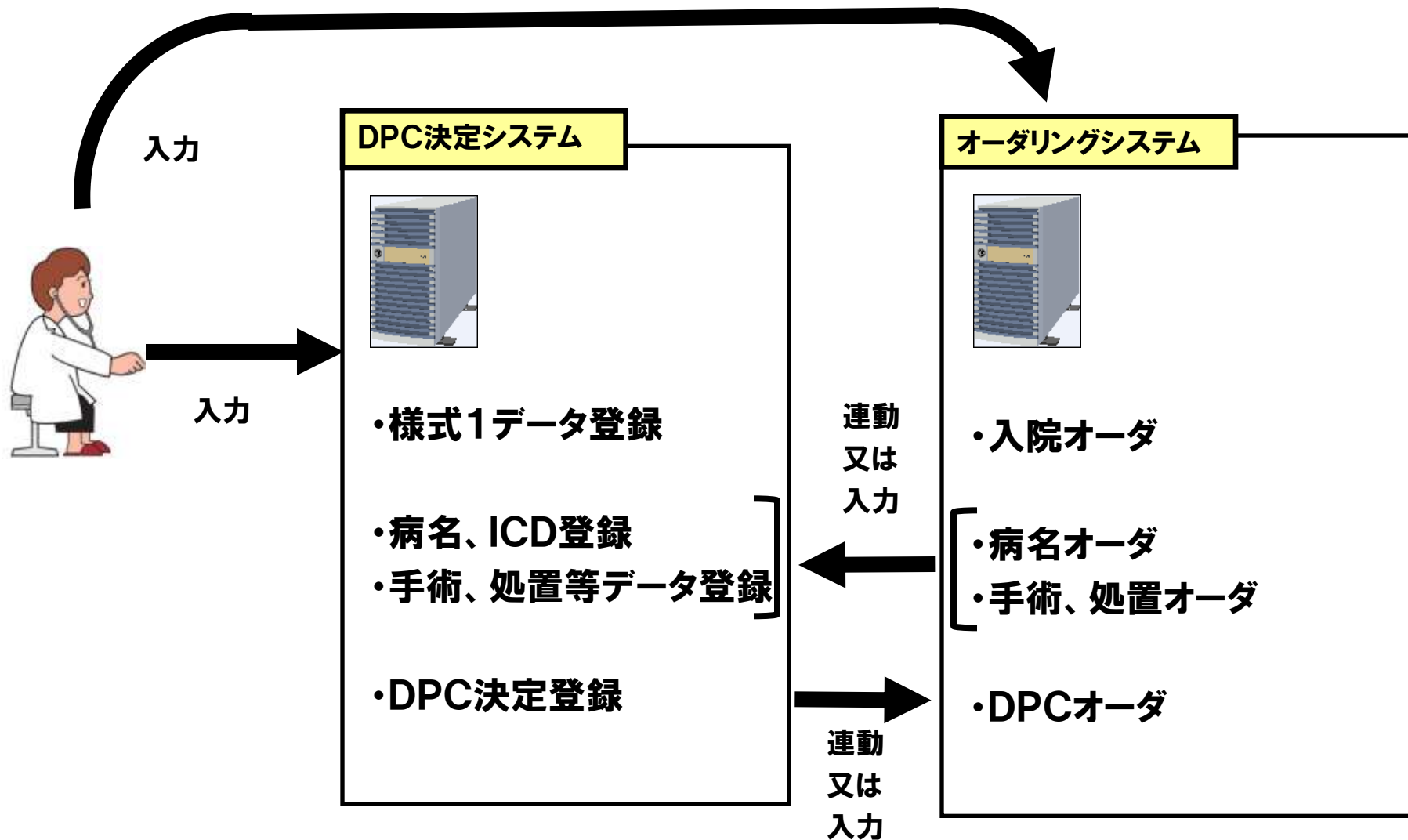


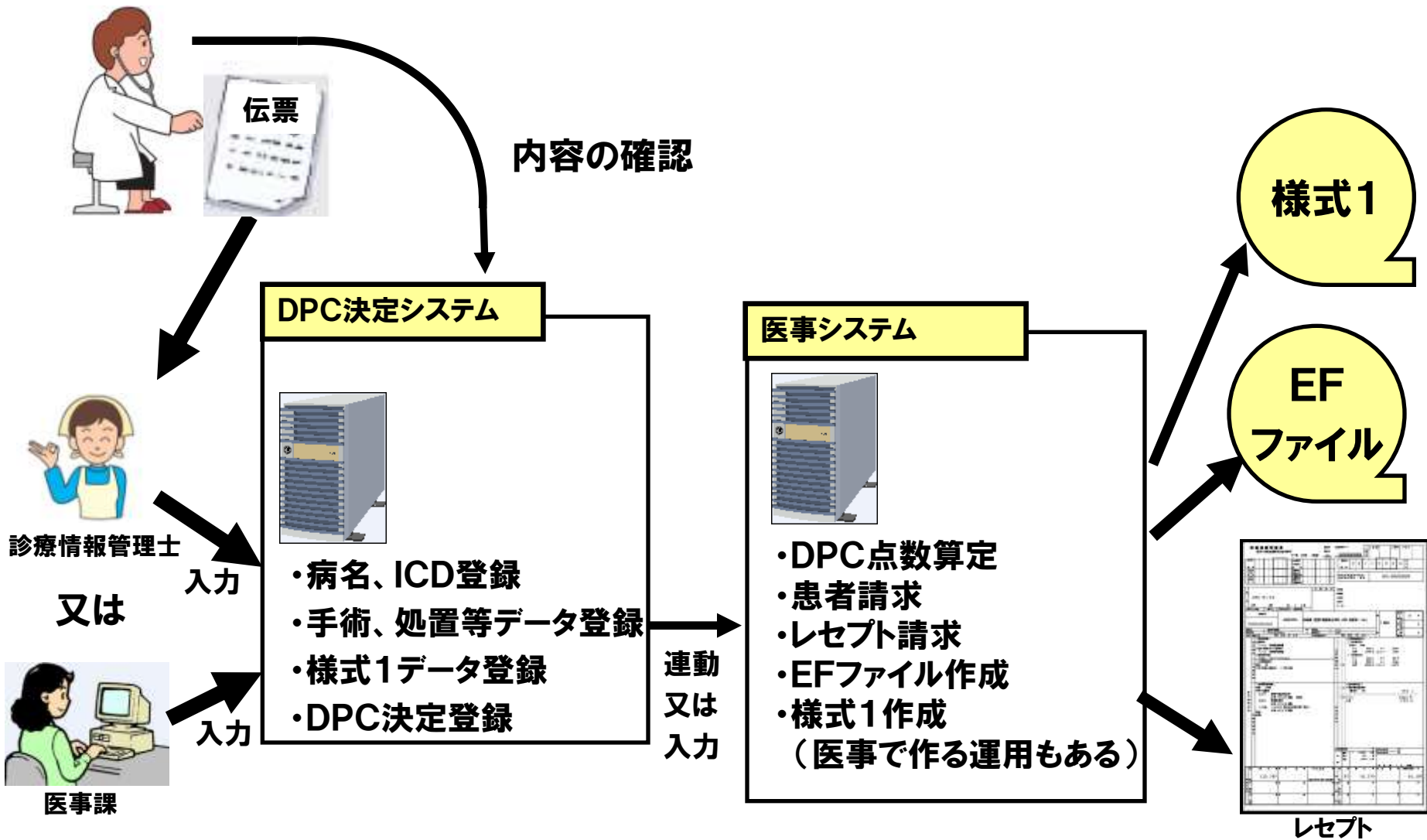
8. DPC運用の一般的な流れ(DPC決定システム利用例①)



9. DPC運用の一般的な流れ(DPC決定システム利用例詳細)



10. DPC運用のその他の流れ(DPC決定システム利用例②)



11. コンピュータシステムで利用される資料、データ

連番	告示等	資料名	用途
1	告示	定義テーブル告示 ※実際には、対応コード、フラグ情報が無いため、システムでは使用されない。	定義テーブルの官報告示版
2	告示	診断群分類点数表	14桁の診断群分類の点数を算定するために必要不可欠
3	通知	樹形図 ※システムでは使用されない。	人間が14桁コードの判定をするために使用
4	通知	留意事項通知	DPC算定上、必要なルールを確認するために使用
5	通知	記載要領通知	DPCレセプト請求上、必要なルールを確認するために使用
6	通知	定義テーブル	診断群分類の決定に使用(これが無いと決定できない。)

12. コンピュータシステムで利用される資料、データ

連番	告示等	資料名	用途
7	その他	対応テーブル(変換テーブル)	定義テーブルと診断群分類点数表を繋ぐために必要不可欠
8	その他	使用不可ICD一覧	資源を最も投入した病名として選んではいけない病名を判断
9	その他	医療資源を最も投入傷病の書下し	定義テーブルでワイルドカードとなっている病名の入力に使用
10	その他	副傷病の書下し	定義テーブル上の副傷病の入力に使用
11	その他	最新手術コード(Kコード)	手術のKコード入力に使用
12	その他	DPC電子点数表	コンピュータ上、当電子点数表を用いてシステム化している。

13. ベンダーで苦労した制度変更

3日以内の再入院

- オーダリング、DPC決定システム、医事システム等システム全体に影響あり
- 様式1に“一連”の概念が新設
- レセプトにも“一連”の概念が新設

※ 前回入院分の点数を調整するのではなく、日数を引き継ぐだけであれば簡単であった。

14. 費用のかからないよう要望・提案させて頂いた項目例

コンピュータ処理に必要とされるテーブル

- ・Kコードテーブル(手術用)
- ・ICD10書き下しテーブル(副傷病用)
- ・出来高となる手術一覧テーブル(包括判定用)

診療報酬改定

- ・機能評価係数、調整係数が、月途中で変わらない様に要望
- ・なるべく早期の仕様確定を要望

コーディングデータ

- ・レセプト電算処理システムと紙レセプトの仕様統一
- ・コーディングデータの出力内容をEFファイルベースで提案

JAHISは関係諸機関団体や会員企業とともに、保健医療福祉サービスの向上にITを介して貢献してまいります。